

授業科目	ブライダル論				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO31113J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-2 DP5-2			
担当教員	井上 登美子							
授業概要	<p>近年の日本における年間婚姻組数は 1972 年には約 110 万組でしたが、2001 年の約 80 万組を 2 度目のピークとし、その後の 10 年間では約 70 万組辺りを推移していました。</p> <p>少子化を主な要因とし、結婚観の変化による晩婚化・非婚化等に伴い、2011 年にはついに 70 万組を割り込んでしまいました。減少傾向は更に進み、現在発表されている 2021 年分のデータでは 50 万 1138 組(人口動態統計:厚生労働省)となり、前年の 2020 年より約 2 万 4000 組の減少となりました。</p> <p>一方で、ブライダルビジネスと呼ばれる結婚関連のサービス・商品を提供する全ての業種の市場は、現在一大産業となっています。</p> <p>授業では、日本と海外のブライダルの歴史・文化・慣習を学び、それを踏まえ、セレモニー(結婚式)・レセプション(披露宴)の在り方と合わせ、多岐にわたるブライダル基礎知識の修得を目標とします。</p> <p>特に、ブライダル分野でのホテル・施設における特性を比較考察することにより、ブライダルビジネス(及びサービス)の現状と、課題の抽出及び提案を考えます。</p> <p>グループワーク(プロジェクトチームの設定)課題により、ブライダルプロデュースの具体的な内容の展開と、社会人として不可欠なコミュニケーション及びプレゼンテーションスキルの向上を目指します。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> ブライダル分野での、ホテル・施設の特性を比較考察することにより、ブライダルビジネス(及びサービス)の現状と課題を知ることができる。 日本及び海外におけるブライダルの歴史・文化・慣習等を学ぶことにより、基礎知識が修得できる。 グループワーク(プロジェクトチームの設定)課題により、具体的内容の展開と、コミュニケーション及びプレゼンテーション能力が向上できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合/ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	10	50	30	10	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)		10	50				60	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)					10	0	10	
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)				30			30	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> ブライダル分野での、ホテル・施設の特性を比較考察することにより、ブライダルビジネス(及びサービス)の現状と課題を知ることができる。 日本及び海外におけるブライダルの歴史・文化・慣習等を学ぶことにより、基礎知識の修得とその応用力が認め 				<ol style="list-style-type: none"> ブライダル分野での、ホテル・施設の特性を比較考察することにより、ブライダルビジネス(及びサービス)の現状を知ることができる。 日本及び海外におけるブライダルの歴史・文化・慣習等を 				

	られる。 3. グループワーク(プロジェクトチームの設定)課題により、 具体的内容の展開と、コミュニケーション及びプレゼンテーション能力が向上できる。	学ぶことにより、基礎知識が修得できる。 3. グループワーク(プロジェクトチームの設定)課題 により、 コミュニケーション及びプレゼンテーション能力が向上できる。		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:オリエンテーション ブライダルの定義・現代の特徴	オリエンテーション 講義	復習:講義内容の復習	30
2	テーマ:日本のブライダル 日本におけるブライダルの歴史・文化・慣習	講義	復習:講義内容の復習	30
3	テーマ:海外のブライダル 海外におけるブライダルの歴史・文化・慣習	講義	復習:講義内容の復習	30
4	テーマ:ブライダルセレモニーとレセプション(日本) 日本における結婚式・披露宴の歴史と現在 日本におけるブライダルのエリア特性	講義	復習:講義内容の復習	30
5	テーマ:ブライダルセレモニーとレセプション(海外) 海外におけるブライダルセレモニー・レセプションについて 民族の歴史や、特に宗教との関わり	講義	復習:講義内容の復習	30
6	テーマ:ブライダルセレモニーとレセプション(海外) 参考資料 DVD 視聴 【考察・感想レポート】	講義		
7	テーマ:ブライダル分野でのホテル及び施設の特性 ブライダル分野での、ホテル・施設の特性を比較考察することにより、 ブライダルビジネス(及びサービス)の現状と課題を知る。 【1~5回目に関するミニテスト】	講義 ミニテスト	予習:1~5回目の授業内容を確認 復習:ミニテストの結果を踏まえ内容を 確認	予習 60 復習 30
8	テーマ:ブライダルに関わる関連ビジネス(衣裳) ブライダルに関わる関連ビジネスで、イメージの大きな要素をしめる「衣裳」について取り上げる。	講義	復習:講義内容の復習	30
9	テーマ:欧米でのブライダルシーン (ブライズメイズと衣裳) 参考資料 DVD 視聴 【考察・感想レポート】	講義		
10	テーマ:日本のブライダルに関わる関連ビジネス ブライダルに関わる関連ビジネス・業種(フラワー・美容・写真・VTR・ペーパーアイテム等)について内容を考える。	講義	復習:講義内容の復習	30
11	テーマ:ブライダル プロデュース 「これからのブライダルビジネス(及びサービス)を中心に、考えられる課題の抽出と提案」 課題説明 ①グループワーク(プロジェクトチーム)の設定 ②個人による課題レポートの提出について ③チームによるプレゼンテーション 第1回目ミーティング(ブレインストーミング) ・プロジェクトテーマの設定 ・リーダー、サブリーダーの選出 ・方向性の確認・共有 ・メンバーの担当領域 →【個人レポートの課題となる】	講義 演習:GW	復習:チームでの課題作成計画	復習 30

	【GWシート(経過報告)の提出】			
12	<p>テーマ:ブライダル プロデュース 「これからのブライダルビジネス(及びサービス)を中心に、考えられる課題の抽出と提案」 第2回目ミーティング(ディスカッション) ・プロジェクトテーマに向けたタスク(メンバー担当領域)の明確化 →【個人レポートの課題となる】</p> <p>【GWシート(経過報告)の提出】</p>	<p>講義 演習:GW</p>	<p>予習:チームでの課題作成計画 復習:チームでの反省・留意点</p>	<p>予習 30 復習 30</p>
13	<p>テーマ:ブライダル プロデュース 「これからのブライダルビジネス(及びサービス)を中心に、考えられる課題の抽出と提案」 第3回目ミーティング ・タスク(メンバー担当領域)データの共有 ・プレゼンテーション向け、展開内容の充填</p> <p>【GWシート(経過報告)の提出】 【※次回 個人レポートの提出】</p>	<p>講義 演習:GW</p>	<p>予習:チームでの課題作成計画 復習:チームでの反省・留意点</p>	<p>予習 30 復習 30</p>
14	<p>テーマ:ブライダル プロデュース 「これからのブライダルビジネス(及びサービス)を中心に、考えられる課題の抽出と提案」 第4回目ミーティング ・プレゼンテーション計画</p> <p>【GWシート(経過報告)の提出】 【個人レポートの提出】</p>	<p>講義 演習:GW</p>	<p>予習:チームでの発表計画 復習:チームでの反省・留意点</p>	<p>予習 30 復習 30</p>
15	<p>テーマ:ブライダル プロデュース 「これからのブライダルビジネス(及びサービス)を中心に、考えられる課題の抽出と提案」 ・プロジェクトチームによるプレゼンテーション ・内容総括</p> <p>【プレゼンに使用した資料の提出】</p>	<p>講義 演習:GW プレゼンテーション</p>	<p>予習:チームでの発表計画 復習:チームでの反省・留意点</p>	<p>予習 30 復習 30</p>
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				

29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	日本のブライダル関連施設において、ホテルとその他の施設の違い(特性)を考える。 ブライダル分野に特化した教科ではあるが、その前段階として、日常(社会)生活を営む上での「マナーやモラル」を意識してみる。			
テキスト	「魅力的なブライダルコーディネーターを目指す BRUSH-UP BOOK」 BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「The Business of Japanese Weddings」 ABC 全米ブライダルコンサルタント協会 日本オフィス 「The Business of American Weddings」 ABC 全米ブライダルコンサルタント協会 日本オフィス 「ブライダルコーディネーターテキスト スタダード」 BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 「ブライダルコーディネーターテキスト エキスパート」 BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 「ブライダル用語辞典」 BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 「ゼクシィ」 株式会社 リクルートホールディングス DVD「幸せになるための 27 のドレス」 20 世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン株式会社 DVD「ブライダル ウォーズ」 20 世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン株式会社			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	「ブライダル」をテーマにした書籍や DVD は(上記紹介以外にも)数多くあります。 興味があるものからぜひ試してみてください。 特に「ブライダル分野の職種に就きたい」ということを目標に考えている方は、「知識や技術」は勿論ですが、「精神(こころ)」も成長できるよう、日々の生活の中で「内面の自分磨き」にチャレンジしてみてもいいでしょうか。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	評価内容 1. ブライダル分野でのホテル・施設の特徴が理解できている。〈ミニテスト レポート外の提出物〉 2. 日本と海外のブライダルについて、多岐にわたる基礎知識が修得できている。〈ミニテスト 課題レポート〉 3. グループワーク(プロジェクトチームの設定)課題で、具体的内容の展開と、コミュニケーション及びプレゼンテーション能力が向上できている。〈プレゼンテーション 課題レポート〉 4. 興味を持つ(モチベーションを持続させる努力の)姿勢が感じられる。〈レポート外の提出物〉 課題レポート・レポート外の提出物、及びグループワークの詳細な内容については、授業の中で指示します。 ミニテストは採点后返却、回答を提示します。 グループワークによるプレゼンテーション後、総括コメントを提示します。 成績発表後(リフレクションカードのタイミングで)、評価点分布を提示します。			